

火星

平成二十六年十二月号



沙 八

Щ 尾 玉 藻

翁 秋 Z 忌 た 0) 0) り 暮 父 並 貝 が び 殼 白 V 道 足 と 袋 り を 隔 下 犬 ろ つ が 鯊 L 来 け O竿 る り

成

田

屋

を

観

7

き

L

夜

0)

新

走

り

鶏 を と き を り 呼 h で 冬 支 度

緋 茶 蕪 0) を 花 ど B つ もっっ るっこ さ 払 り 抱 Ŋ L あ 塵 Z な ま が ど き れ

昔 そ 0) 人 家 0) に B 椰 う 子 に 抜 き 踏 h み づ ゆ る < 小 枯 春 木 か Щ な

0)

広

め

屋

0)

行

<

冬

磧

太白星

月 奈 硝 鹿 虫 流 出 窓 涼 O0) れ 子 良 夜 子 ょ L 戸 星 町 0) 眠 り 甕 拾 に は \langle 水 ま 飾 に \mathcal{O} 申 吞 だ な 5 あ を む 見 る L れ 石 脚 え ま 祭 た 秋 0) 0) で 7 れ 0) め 0) 置 ゐ 辞 る 水 奈 れ き 書 る 夕 満 良 7 ど 読 秋 明 た 丑 を Z 0) h ろ す 月 で り 扇 り

杉浦典子

月 芋 月 銀 滝 $\langle \cdot \rangle$ **今** ろ 白 ラ 粥 漢 水 紙 宵 を B B 0) 0) \mathcal{O} 吹 掛 富 \mathcal{O} ダ 切 け け と 士 た り 0) り る 声 駐 走 屑 荻 Z 合 そ 屯 吹 り た 間 ろ か 地 け Z り を 株 る が る と 日 ラ き 0) 5 無 送 0) ン り 荻 h 月 り 落 _ ぎ 0) 終 だ つ ン り か グ す う 風 る な

浜口高子

火

Щ 尾 玉 藻 選

あ 天 芋 Ш 帰 心 め 虫 来 に 色 0) 0) 定 に 青 青 ま 穴 き き り 子 実 L 弾 0) 焼 月 力 つ き そ B 糞 上 5 野 Z ぞ 分 ぼ 5 < す る

宝

塚

Щ

本

耀

子

秋 収

実

0) つ

幡 Ш

八

月

0)

海

嗚

り

テ

向

き

な ぎ

上

0)

パ

工 シ

IJ

ア

き

り

n ほ ま

で 0)

色 Z

変 れ

ぬ ふ

松 音

秋 す

ま 椿

殼

合

田 美 恵

子

蛇 り

沼 7 縁 遠 姿 ス 望 港 貝

0)

ζ

ま

な

Z 7

晴

る

る

秋

0) を

0) ベ

V り

5

0)

柚 浦

0)

Ł

と

Ł ゆ 子

晴

れ

7

さ 鷺 見

き 0)

O発

0)

暮 る

れ 障

後 S

0) け

雛 り 葉 す り り

0)

見 0)

え

7

る

る

家

桐

ち

た

洗

定 か ず 子

蘭

茸 温 草 桟 煙 手 虫 十 書 天 花 初 防 柿 池 S 品 0) 0) 草 割 Щ 干 橋 合 と 辺 力 潮 送 六 め 師 花 火 0) ン 面 ぐ 0) を 半 恋 0) 堤 畔 夜 酒 0) 揺 を 0) ま ナ 鴫 に れ 兀 7 0) S B を 虚 松 煙 犬 柿 る ん 0) ほ 方 夜 0) 相 頃 空 寺 違 扉 草 ま 0) に る 0) 生 は 0長 合 高 ょ 坊 開 ア 浮 0) す で 松 り さ 向 肌 鳴 \mathcal{O} せ 帳 力 IJ 受 7 あ 0) き 7 捥 を き を と 鷹 き な を 0) ス \langle か り ぐ 絶 ゐ ゐ め る 0) り 0) あ 0) る り L 惐 り る え る ぐ Z る ぞ け 渡 け り 穴 洗 雨 h な 5 雁 り 拡 き 居 り 暮 り に あ 月 Z は سح が 渡 男 け 声 け 待 る 秋 け 0) た か か か る 器 れ な な < 月 月 燕 な る り り り り る Щ 宝 神 塚

河

崹

朌

子

小

林

成

子

戸

深

澤

鱶

選のあとに

山尾 玉藻

虫 0) 耀子

き 弾 力 糞 こぼ す 山本

芋

めて見事である。常に興味津々の眼を働かせるたまもの。 の柔らかな身を波打たせて力んだ態を「青き弾力」と言い留 丸々とした芋虫が糞を零した一瞬を切り取った。芋虫が緑

松」と華やかで躍動的な祭とが融合すみ極めて日本的景。 いるのだろう。何事にも動じない威厳ある存在の「色変へぬ 港へ続く松並木を煙びやかな山車か屋台が賑やかに練って

ま

で色変へぬ

松秋

ま

つ

ŋ

山田美恵子

切り取り、事もなげに「もつとも晴れてをり」と断定する。 このストレートさがいよいよ柚の存在を際立たせる。 掌にたった一つのせられた柚には全ぐ翳りがない。それを てのひらの柚のもつとも晴れてをり 蘭定かず子

割 0) ま んまであ りし ゖ ふの 月 深澤

鱶

たもの。それを逆手にとり、実際に仰いだ月が書割のそれと 寸分違わず美しい、 書割の月とは舞台の背景の月のごと、現実の満月をなぞっ とぬけぬけと言って見せて諧謔味十分。

手品 師の虚空より捥ぐりんごかな 河﨑 尚子

〈以下略〉

手品師の軽妙な仕草を目の当りにする爽やかな一句。 な林檎が現れた。「虚空より捥ぐ」の措辞により、読み手は 手品師の手が宙を掴んだと思った瞬間、その手から真っ赤

池 の面の柿に浮力のありにけり 成子

る。 浮く鮮やかな色の柿を改めて新鮮なものと捉えたからであ えて「柿に浮力がある」と驚いている。清澄な秋の水の上に 固体として存在するものには全て浮力があるが、作者は敢

葦 原 に 朝 行き渡 る 帰 燕 か な 大山 文子

中七の張った表現により、夜明けの気配に燕たちが静かに色 めき立つ様子が伝わってくる。いよいよ帰る日が来たのか。 宇治川向島は帰燕を前にした無数の燕たちの渡りの基地。

鳥 籠 のからつぽ二学期始まりぬ 藤田 素子

は空っぽ。そして二学期。季節の推移を鳥籠で具現し、後は 何も語らない。俳句形式の強みをよく心得た一句である。 無論籠には鳥が飼われていたのだろうが、何かの事情で今

に「二百十日」に対する作者の意識が見て取れるだろう。 の中の大きな雨音にはそれなりの気の張りが感じられ、そこ 日照雨とはいえかなり大粒の雨が降り出したのだ。 百 + 日 大 きな 音 0) 日 照 雨 坂口夫佐子

PDF= 俳誌の salon

同 人

野 澤 あ

> 柚 追 漉

味

噌

舐

め に か

潮 は る

入

0)

生

臭

寄

0)

日

0)

太

郎

晴

次

郎

晴 き 華 る

藤

原

冬

5

5

と

伸

0)

Þ

な

れ Ш

7

曼

珠

餡

0)

か う

4

子

と

月

祀 沙

え

7

聞

こえ

な

<

とも

生

身

魂

年 \mathcal{A} み 良 き に 0) 知 虫 5 度 な せ 敬 宙 る 蓑 あ 老 ぶ 榠 を り 5 0) 樝 出 り 見 日 封 で と 云 h上 書 た げ 0) き 7 は 孤 月 通 れ は 0) 院 実 7 に Ł な 夜 す

き

海 母 工 __ 新 場 涼 天 亀 0) 0) に 0) 端 7 暦 渚 に 前 0) り 咲 は 裏 後 き 給 で 0) 暗 た 歩 る ŋ \langle 野 雁 草 菊 流 渡 雲 か る な 雀 る

道

と ラ 香 0) 鰯 ダ 0) 0) ま 実 蹴 理 ま 次 上 に 0) か 々 4 釣 終 並 り 古 瓶 に ぶ 釣 き 落 堀 脚 良 水 17. 夜 流 のか 秋れ上な な 皋

連

れだち

てげ

0) L

しようこを採りに来

葛

が 鱵

3

0)

咲く h

路

地

を恋

Z 我

九

+

婆 L 7

桐 お

0)

実 V

B

坂

道

多

が

町

然

名 真

上

月

を

拝 ゆ

み

頃

S)

父

母 声

あ

り

才 Ш

悪

初

嵐

波

田

美

智

子

深 澤

鱶

PDF= 俳誌の salon

[尾玉藻推薦

堤の海刈 に 触 れに て厚 S ゃズ た 小 き 鳥 三 渡 来 け 夜るる り

猫麻流い

飛雀星わ

Þ

Z

雲

突膝深蘆

谷 良

を犬の 海 はの夜 ら上の 目 避 づ 難 본 か袋 0) ひに ず 穂 に ŧ 糸の る 足 茸 せ め 垂 ŋ る り 飯

枯もう日

は

太

曜

う ち

れ

な

紫老虫雲

中 尾

邯わ鉦邯 れ肌 0) 0) 声 匹は 伸つ 吅 びむ きか る 来 てら た る ち 文や 真 ちろ こ美 夜 の鳴 L L 耳く き き

退立月蓑

やを

虫

0)

ぞ

待明院。

夫だひ

元っま り にす ずの ま L だ き 秋 刀は り 指 魚 ず 買 藤 放ひ 田 に 生 けば り め n 子 子

竹口発か

転 i 親 せ げ p 子 り 落 揃 О 月 う 0) 明 7 た 蓋 σ る 0) 雑 閉ル 台 居 X ま ビ風 る ッ ル圏 音 ト

が度 ら拭鼓色 0) 無 き 姿 鬼 上 と が げ 風 飛 と に 蝗 と 0) け を 迂 Z り 菊 弾 廻 松 澤 き 手 せ 0) け 淑 入卓り り 子

江 濱 百 合 子

ま か かに 見みれ 5 7 ゐ 言 み 盛 る 菊 り 博 や付 多 秋なぬ弁